希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100−8051（住所不要）毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災地に役立つ情報や「伝言板」への投稿をお待ちしています。被災者の今困っていることも募集します。投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

東日本大震災 サポート情報

19日現在

医療

被災したり、里帰り出産ができなくなった妊婦を受け入れる青森県の病院は次の通り。（日本産婦人科医会調べ、詳細は各病院に問い合わせを）

▽青森市＝千歳産婦人科☎0177・76・2893▽ウイメンズクリニック小山☎0177・73・1188▽レディスクリニック・セントセシリア☎0177・738・0321

▽弘前市＝青山バースクリニック吉田産婦人科☎0172・32・7111▽産婦人科いちろうクリニック☎0172・26・1692▽藤盛医院☎0172・32・0974▽八戸クリニック☎0178・22・7725▽たけうちマザークリニック☎0178・20・6556

▽五所川原市＝安斎レディスクリニック☎0173・33・1103▽エルム女性クリニック☎0173・38・4188

▽むつ市＝白心会北村医院むつレディスクリニック☎0175・22・2135

イベント

▽宮城県＝宮城県内5JAをキャラバン隊が訪問 JAのキャラバンカー「JAゴー1号」で、JAの活動を全国にPRするキャラバン隊のお笑いコンビ「だいなお」が21日から、宮城県内の五つのJAを訪問、農業復興を目指す農家の取り組みを動画リポートとして全国へ発信する。

日程は▽21日＝JAみやぎ亘理（イチゴハウスの復旧作業やヒマワリの種まき）▽22日＝JA名取岩沼（排水機能が壊れた水田で、がれき撤去や大豆の種まき）▽24日＝JA仙台（共同作業組織「イーストアグリ六郷」の収穫手伝い）▽25日＝JAいしのまき（河北総合センタービッグバンの避難所で手伝いやお笑いライブ、11～19時）▽26日＝JA南三陸（志津川ベイサイドアリーナグラウンドの「復興市」のJAブースで、地元産のタマネギなどの販売手伝いやお笑いライブ、10～14時）。

動画リポートは、6月下旬からJAグループ全国連絡一広報サイト（http://ja-kizuna.jp/）で配信予定。

炊き出しが楽しみ

被災者が求める物資や人的支援情報をお知らせします。必ず事前連絡をお願いします。

■遠野まごころネット
（岩手県遠野市）☎0198・62・1001
tonomagokoro@gmail.com
http://tonomagokoro.net/

150人が食事 岩手県大槌町の寺野弓道場避難所に隣接した空き地で18日、青森県の団体がホットドッグの炊き出しをした。周辺からも人が集まり、約150人が食事を楽しんだ。

避難所の食事は単調になりがち。こうした機会があれば、外の空気を吸って気分を転換したり、被災者同士で交流を深めたりできる。

■ふくふくプロジェクト
（福島市）☎024・535・4533
project@fukushima.com
http://www.f-npo.jp/

米や生活用品の支援を

福島県南相馬市の避難所で米が不足している。また、避難所から仮設住宅に移る被災者がスムーズに新生活を始められるように、食器▽鍋▽傘▽布団▽衣類▽ティッシュペーパー▽トイレットペーパー▽洗濯用洗剤などの提供も。

26日10～12時、福島市渡利康善寺21の1のNPO「花見山を守る会」事務局で、チャリティーバザーを開く。売上金は全額を義援金とする。支援物資の問い合わせやバザーに提供できる品のある方は、事務局の高橋さん（☎024・539・8908）へ。

ニーズ情報

同じ空き地では、ボランティア美容師のカットサービスもあり、15人以上が髪を切ってさっぱりした。

引き続きハエ取りシート や殺虫剤などのハエよけグッズも募集している。送付先は同ネット（〒028−0541 岩手県遠野市松崎町白岩薬研淵1の3）。

備える伝える未来へ <中>

'11年度 ぼうさい甲子園

体験を聞き取る

「やっぱり、とにかく高い所に逃げることやな」。和歌山県印南（いなみ）町にある町立印南中の津波研究班の生徒10人は今月13日、町内に住む早田俊男さん(86)を訪ね、津波の際の心得を聞いた。生徒たちは、1946年12月の昭和南海地震を体験した早田さんの言葉を真剣にメモしながら聞き取った。

昭和南海地震では印南町でも犠牲者が出た。早田さんは「海辺から『津波がきたぞー』という声が聞こえ、近くの高台に向かったが津波に追いつかれた。足がぬれたが、かろうじて高台に上がった」と生々しく証言した。

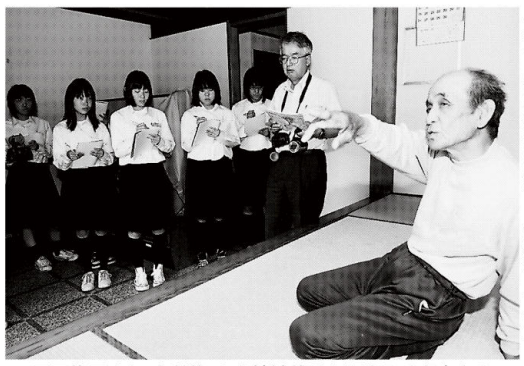
印南中の活動は05年度から。研究者の協力を受け、印南湾での津波の動きをコンピューターでシミュレーションするなどしている。昨年度のぼうさい甲子園に初参加し、奨励賞を受けた。

東日本大震災を受け、生徒たちは、津波のメカニズムについての先輩の研究成果を、今度は地域の防災に役立てたいという思いを強めている。聞き取りはその第一歩だ。

早田さんの話を聞いた東佳奈さん（3年）は「いつ起こるか分からない地震に備え、地域の人に『自分の家にどのくらいの高さの津波が来るか』を知ってもらうことが大切だと思った。小学生に、紙芝居などで分かりやすく津波を伝えたい」と意気込む。

災害を伝え、「次」に備えようという動きが始まっている。

和歌山の中学校 津波研究 地域に役立て



早田俊男さん（手前）から津波体験を聞き取る印南中の生徒たち＝和歌山県印南町で13日、堀江拓哉撮影

心を込めて縫いました

志津川中で避難生活を送る田畑きよつさん

宮城

南三陸町の町立志津川中で避難生活を送る田畑きよつさん(82)「避難してすぐに学校の先生から真っ赤な反物をいただき『お手玉を作ってほしい』と頼まれました。お世話になっているので、お礼の気持ちを込めて一つずつ丁寧に縫い、先日、ついに84個が完成しました。子どもたちが遊んでくれるとうれしいです。津波で家を流され、多くの友人を亡くし、3カ月がたった今も心の整理がつきません。子どもたちの笑顔にきっと支えられると思います」【水戸健一】

栃木

仮設住宅の代表を務める曽根原勉さん

栃木県那須烏山市の被災者が身を寄せる同市岩子の仮設住宅代表、曽根原勉さん(62)「仮設で暮らす20世帯67人が皆、これからどう生活再建するか課題を抱えています。私は自宅のリフォームが済んで代金を支払った後に被災し、全壊しました。妻は寝たきり。それでも新しい生活設計をしないといけません。住み慣れた場所で暮らしたいですが、今後を考えると借金はしたくない。来年のお盆くらいには新しい住まいにいられるといいんだけどな」【中村藍】

声 被災者から

高速道路無料化の対象路線

高速道路料金「休日上限1000円」と無料化社会実験が19日終了した。これに代わって、東日本大震災の被災地復興支援を目的とした東北地方の高速料金無料化制度が20日から1年間実施される。

被災者と福島第1原発事故の避難者が対象。東日本高速の11路線と青森、宮城、山形、福島、茨城5県の有料道路9路線が無料になる。被災者は、自治体が発行する「罹災（りさい）証明書」か「被災証明書」と併せて、本人確認ができる運転免許証などを料金所で提示。コピーは不可。同乗者が被災者の場合も無料の対象となる。ETC（自動料金収受システム）を利用した場合は対象にならない。

復興支援のため物資などを運ぶ中型車以上のトラック、バスも20日から8月末まで無料。

◇東日本高速◇	
青森道	青森東ＩＣ−青森ＪＣＴ
東北道	青森ＩＣ−白河ＩＣ
八戸道（百石道路を含む）	下田百石・八戸ＩＣ−安代ＪＣＴ
秋田道（琴丘能代道路、秋田外環状道路を含む）	八竜ＩＣ−北上ＪＣＴ
日本海東北道	河辺ＪＣＴ−岩城ＩＣ 荒川胎内ＩＣ−新潟中央ＪＣＴ
東北中央道（湯沢横手道路、米沢南陽道路を含む）	南陽高畠ＩＣ−米沢北ＩＣ 東根ＩＣ−山形上山ＩＣ 横手ＩＣ−湯沢ＩＣ
釜石道	東和ＩＣ−花巻ＪＣＴ
山形道	村田ＪＣＴ−月山ＩＣ 酒田みなとＩＣ−湯殿山ＩＣ
磐越道	いわきＪＣＴ−新潟中央ＩＣ
三陸縦貫道	利府中ＩＣ−仙台港北ＩＣ
常磐道（仙台東部道路、仙台北部道路を含む）	富谷ＪＣＴ−利府ＪＣＴ 仙台港北ＩＣ−山元ＩＣ 広野ＩＣ−水戸ＩＣ
◇地方道路公社◇	
第二みちのく有料道路（青森県）	下田百石ＩＣ−六戸町犬落瀬堀切沢
仙台松島道路（宮城県）	鳴瀬奥松島ＩＣ−利府中ＩＣ
仙台南部道路（宮城県）	今泉ＩＣ−仙台南ＩＣ
西蔵王有料道路（山形県）	山形市蔵王温泉同志平−山形市蔵王成沢羽竜
磐梯吾妻有料道路（福島県）	福島市町庭坂高湯−福島市土湯温泉町鷲倉山
第二磐梯吾妻有料道路（福島県）	猪苗代町若宮吾妻山甲−北塩原村檜原剣ケ峯
磐梯山有料道路（福島県）	北塩原村檜原湯平山−磐梯町更科馬洗場
福島空港道路	玉川ＩＣ−矢吹中央ＩＣ
日立有料道路（茨城県）	日立市白銀町−日立市助川町

労働・雇用

震災・節電の影響による「雇用と生活問題」ホットライン ☎0120・158・794、24日10～16時。震災や節電を理由にした便乗解雇、自宅待機など、さまざまな労働や生活の問題について、弁護士が電話で相談に応じる。無料。日本弁護士連合会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が主催。

無料法律相談窓口開設

日が変更 ハローワーク仙台の無料法律相談窓口の開設日が、20日から毎週月曜と木曜の週2回に変更になる。10～16時。

その他

宮城で行政書士会1日無料相談会 宮城県行政書士会太白支部は26日、仙台市太白区中田4の中田市民センター会議室で1日無料相談会を開催する。自動車の廃車手続きや相続・遺言などの相談を受け付ける。9～16時。問い合わせは副支部長の小山田さん☎070・6950・9322へ。

変更期間は30日まで。

遺児をキャンプに招待

夏開かれており、米国や韓国など国外で暮らす日系の子どもたちが、約1カ月間滞在して日本の文化を体験したり、地元の小中学生と交流したりしている。

キャンプのテーマは「私たちにできること」。震災遺児となった子どもたちを励まし、どんな支援ができるか話し合うという。2階建ての洋館「遊楽館」に宿泊し、スポーツ大会、そば打ち体験、花火大会のほか、テントに泊まる野外活動も予定している。

キャンプの詳細はホームページ（http://www.campnamiai.com）で。問い合わせはニューヨーク事務局のメール（campnamiai@earthlink.net）へ。希望者は、事務局に氏名▽年齢▽住所を明記したメールを、26日までに送る。

伝言板

▼「私たちにできることと」テーマに「長野なみあいインターナショナルキャンプ」事務局は、東日本大震災で遺児となった小学3年～中学2年生までの数人を、7月21～28日に長野県阿智村の「なみあい遊楽館」で開催するキャンプに無料で招待する。

キャンプは05年から毎

ぼうさい甲子園 募集します

毎日新聞社は、優れた防災教育の取り組みを顕彰する2011年度「ぼうさい甲子園」を、兵庫県などとの共催で実施します。東日本大震災にかかわる取り組みには特別賞を出すことも予定。締め切りは9月30日で応募・問い合わせは〒663−8201兵庫県西宮市田代町14の8の105、NPOさくらネット内 ぼうさい甲子園事務局＝電話0798・64・5829、ファクス0798・65・5254、メールbousai_koushien@yahoo.co.jp

ミニニュース

■アレルギーの人向けのケア用品 NPO法人「アトピッ子地球の子ネットワーク」（東京都新宿区）は、食物アレルギーのある人用の食品、ぜんそくやアトピー性皮膚炎のケア用品などを無料で提供している。

赤城智美専務理事によると、5月末時点でもアレルギーがあるため、おにぎりしか食べていない」という15歳の女性から相談が寄せられたほか、パンと牛乳という給食が食べられない子どものために、総菜を定期的に送っているという。

皮膚が弱い人向けの低刺激シャンプーやせっけん、保湿用オイル、包帯なども提供している。赤城さんは「継続的な支援が必要で、全国から届いた寄付金やメーカーからの提供物資でまかなっている。まず相談してほしい」と呼び掛けている。☎03・5948・7891 メールアドレスがoshizawa@atopic.co.org

■被災者を祇園祭に無料招待 京都市観光協会は、東日本大震災の被災者200人を祇園祭山鉾巡行（7月17日）の観覧席に無料招待する。原則として、被災して避難した人が対象。応募は観光情報センター（☎075・752・0227、9～17時）で受け付ける。1人につき2席まで。先着200席。7月8日まで。

■被災地へボランティアに行くには■

各地の災害ボランティアセンター（VC）が被災地で活動するボランティアを募っている。電話で問い合わせる前に各サイトで情報の確認を。また、被災地に赴く前に居住地の社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入することが望ましい。主なVC窓口は次の通り。

＜岩手県＞

県VCや各社協が内陸部に拠点を設け、沿岸部の被災地に送迎バスを出している。

◆県VC ☎019・637・7594 サイトでは個人参加できるボランティアバスの運行状況や各VCの募集情報を公開中

◆遠野市VC「遠野まごころネット」 ☎0198・62・1001 遠野市総合福祉センター発着便で沿岸部の被災地に毎日ボランティアを派遣。登録も随時受け付け。要事前申し込み。寝袋持参で体育館宿泊可

◆宮古市VC ☎090・4478・3984 個人、団体とも1週間前までに電話連絡を

◆陸前高田市VC ☎090・2852・9736 できるだけ2人以上で参加し、3日前までに連絡

◆大槌町社協VC ☎080・3518・8490 5人以上の団体で要事前登録。個人参加は県VCの盛岡発ボランティアバスを利用する

＜宮城県＞

各VCが県外からの個人ボランティアも受け付けている。詳細は各VCのサイトで。

◆仙台市VC ☎022・231・1326 5人以上での参加は先着50人まで、要事前申し込み

◆石巻市VC ☎0225・23・6015 10人以上の団体は要事前連絡

◆気仙沼市VC ☎080・5949・7475 10人以上の団体は3日前までに事前連絡

◆名取市VC ☎022・784・3029 団体は要事前問い合わせ

◆多賀城市VC ☎080・5949・7501

◆岩沼市VC ☎080・5949・7541 8人以上の団体は要事前申し込み

◆東松島市VC ☎0225・82・9812 車中泊スペースあり。土のう袋をなるべく持参。5人以上のグループは早めに事前申し込みを

◆亘理町VC ☎080・5949・7719 団体は要事前申し込み

◆山元町VC ☎080・5949・7720 要事前申し込み

◆七ケ浜町VC ☎090・6853・4490 団体は要事前申し込み

◆南三陸町VC ☎080・2055・1066 県内外問わず団体も受け入れ中

＜福島県＞

◆県VC ☎024・522・6540

◆相馬市VC ☎0244・36・7827

◆南相馬市VC ☎0244・24・1877 公式ホームページで活動内容や注意事項の確認を

◆新地町VC ☎0244・62・5577 要電話確認。毎週木曜は活動休止日。テント泊、車中泊は禁止

◆いわき市VC ☎0246・22・5501 団体は要事前申し込み

＜福島県＞

広野町 FDKモジュールシステムテクノロジーいわき工場 0246・43・1331
楢葉町 会津美里町本郷庁舎0242・56・2155
富岡町 郡山・ビッグパレット 0120・336・466
川内村 郡山・ビッグパレット 0120・38・2119
大熊町 会津若松市追手町第2庁舎 0242・26・3844
双葉町 旧埼玉県立騎西高校0480・73・6880
浪江町 県男女共生センター（二本松市）コールセンター 03・5638・5055
葛尾村 旧法務局会津坂下出張所 0242・83・0271

★一時立ち入り受付センター0120・208・066 警戒区域9市町村への一時立ち入りを申し込める。8～20時

■親亡くした子の養育親族に7万円

財団法人全国里親会は、震災で両親や、一人親家庭の親を亡くした子ども（18歳未満）を養育している親族らに、子ども1人あたり7万円を支給する。

「親族里親」や「養育里親」としてすでに自治体から認定されているケースは、国から里親手当が支給されているので対象外とする。

申し込み方法は、児童相談所か自治体窓口、全国の里親会で「一時金支援申込書」を受け取り、必要事項を記入して同会にファクスする。養育の事実を証明するものとして、児童相談所の職員や学校の先生、民生児童委員らによる署名が必要。受け取りは金融機関への振り込みか、里親会関係者の訪問による手渡しになる。

申し込みの期限は設けていない。問い合わせは全国里親会（☎03・3404・2024）へ。

◆電◆話◆帳◆

●行方不明者・震災関連相談ダイヤル
岩手県警 0120・801・471
宮城県警 022・221・2000
福島県警 024・522・2151（内線3024）

●医療
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120・755・199（9～18時）
放射線医学総合研究所相談窓口 043・290・4003（9～17時）

●生活支援
日弁連電話相談0120・366・556（平日10～15時）
岩手弁護士会 0120・755・745（月～土曜13～16時）
仙台弁護士会0120・216・151（平日10～19時）
福島県弁護士会024・534・1211（平日14～16時）
あしなが育英会 被災者専用 0120・77・8565（遺児らに特別奨学一時金を支給）
チャイルドライン 0120・99・7777（月～土16～21時、18歳までの子ども向け）
震災関連の悪質商法110番 0120・214・888（10～16時）

●省庁 ※平日のみ
公営住宅等情報センター 0120・297・722（9～18時。全国の公営住宅などを紹介）
住宅の補修・再建（国交省） 0120・330・712（月～土）
行政相談（東北管区行政評価局） 0120・511・556
金融相談（東北財務局） 022・721・7078
中小企業相談（経産省） 0570・064・350
農林水産業の被害相談（農水省） 0120・355・567
年金の相談（日本年金機構）0120・707・118※

●金融・保険 ※平日のみ
預金口座照会センター（全国銀行協会） 0120・751・557※
災害地域生保契約照会センター（生保協会） 0120・001・731※
そんがいほけん相談室（日本損保協会） 0120・107・808※
携帯・PHSからは03・3255・1306※

●移転した役所
＜岩手県＞
陸前高田市 高田町鳴石 0192・54・2111
釜石市 シープラザ釜石 0193・22・8253
大槌町 大槌小学校 0193・42・2111
＜宮城県＞
女川町 女川第二小学校 0225・54・3131
南三陸町 町総合体育館ベイサイドアリーナ南側テニスコートの仮庁舎 0226・46・2600